岩手県感染症週報

平成 16年第 23週 (5月 31日~6月 6日)

岩手県結核 感染症情報センター

第23週の概要

- 1類感染症
- 2類感染症
- 4類感染症
- 5 類感染症
- (全数把握対象疾患)

患者発生の報告はあ りませんでした。

3類感染症

・腸管出血性大腸菌026による患者発生の報告が 1 例ありました。家族等への二次感染は無く散 発例に終わりましたが、感染経路は不明です。

5 類感染症(定点把握対象疾患)

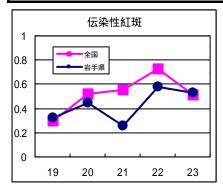
・溶レン菌咽頭炎は、盛岡、花巻、釜石地区で前週より患者数が増加し、花巻地区では警報値(定点当たり患者数4.0人)を超えました。北上地区は定点当たり患者数が8.7人と県内では最も多くなっています。全国的にも過去5年間の同時期と比べて患者数は多く、都道府県別では山形県、新潟県が多くなっています。

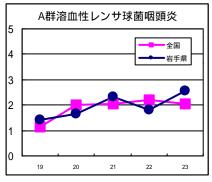
溶レン菌咽頭炎は、合併症として中耳炎や肺炎、リウマチ熱や急性糸球体性腎炎を引き起こすことがあるので、特徴的な症状(突然の発熱、咽頭痛、全身倦怠など)がある場合には早めに受診し、治療を受けることが大切です。

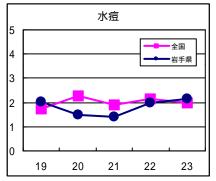
- ・伝染性紅斑は盛岡、水沢地区で依然として患者数が多い状態が続いています。
- ・マイコプラズマ肺炎は全県で9例の報告がありましたが、患者数は横ばいです。

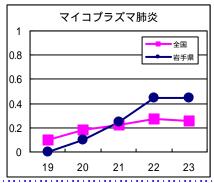
最近の注目疾患(定点あたり患者数の過去5週の動き)

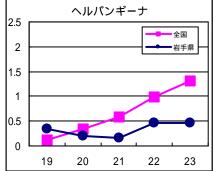
(疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意)

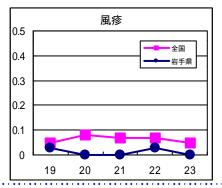












定点把握対象疾患(過去5週の動き)

(定点あたり患者数)

r左;宁.农	+1	ь + =!:	週						流行傾向				
疾病名 		地域		19)	21	22		23		ババ1 J	识凹
インフルエンザ	△ □	岩手県		0.03		0			0		0	→	
	全国	岩手県	0.1			. 03	0.05 0.05	0.04	. 03	0.02			
咽頭結膜熱	全国		0.2	0	0.39			0.56		0.6	.11	—	
A 形容布料 1 2 . 44 花节咽冠火		岩手県		1.42		. 66			. 82		. 55		
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 	全国		1.1		2.02		2.04	2.19		2.03			
 感染性胃腸炎							3.13					→	
	全国		4.1		5.75		5.44	5.44		4.58			
水痘	全国	岩手県			1 2.28	. 47	1.39 1.89	2.15	. 97	1.99	.13	→	
	工画	岩手県				0			. 05		0	→	
手足口病	全国			08				0.28		0.29	_	·	
伝染性紅斑		岩手県							. 58	0	. 53	→	
[四米][加米]	全国		0.3		0.52		0.55	0.73		0.51			
突発性発疹		岩手県					0.5					→	
	王国	岩手県		14 0	0.73		0.78	0.8	0	0.75			
百日咳	全国		0.0		0.02			0.01		0.02	.03		
团成							0.02				0	→	
風疹	全国		0.0)5	0.08		0.07	0.07		0.05			
ヘルパンギーナ	^ <u></u>	岩手県									. 47	→	
	全国		0.1		0.34		0.59	0.98		1.31			
麻疹(成人麻疹を除く)	全国		0.0		0.02		0.03 0.02	0.02		0.02	0		
`*/=\\\\\T\\\\\\		岩手県							.21		.53	→	
流行性耳下腺炎	全国		0.5		0.75		0.82	0.74		0.99			
急性出血性結膜炎				0		0	C		0		0	→	
	全国							0.02		0.02		_	
流行性角結膜炎	会団						0.67						
	全国						0.86 C	0.91		0.99		→	
RSウイルス感染症 (患者報告数)	全国	П 1 //	17	U		U	0	0	U	0	U	·	
细苔性魅带炎		岩手県		0		0			. 05		0	→	
細菌性髄膜炎	全国		0.0)1	0.01		0.02	0.01		0.01			
無菌性髄膜炎		岩手県		0		0			0		0	→	
	全国	出土旧	0.0		0.03		0.02	0.03		0.05			
マイコプラズマ肺炎		岩手県	0.1	0	0.18	0.1	0.25 0.22	0.27	. 45	0.26	.45	-	
L > > ¬ □ + / \(\nu \)	全国	岩手県	υ.	0	0.10	0			0	0.20	0	→	
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	全国		0.0		0		0.01	0.01		0.01	_		
成人麻疹		岩手県		0		0	C		0		0	→	
1367 \ [1]T 12	全国		0		0		0	0		0			

【流行傾向の見方】

無印 :ほとんど患者が発生していません

:患者が発生しています

: 警報値を超えた地区が1~2地区あります

: 多くの地区で警報値を超えています

全数把握対象疾患(過去5週の動き)

(患者発生数)

	· 致引力注入13人之。(過去3週の割合	,		(患者発生数)					
分	疾病名	(週)	-		全国				
類	7大7内七	19	20	21	22	23	累計	23	累計
 -	エボラ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
類	クリミア・コンゴ出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	ペスト	0	0	0	0	0	0	0	0
染	マールブルグ病	0	0	0	0	0	0	0	0
症	ラッサ熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	コレラ	0	0	0	0	0	0	0	8
—— 米百	細菌性赤痢	0	0	0	1	0	3	4	193
	腸チフス	0	0	0	0	0	0	1	30
念	パラチフス	0	0	0	0	0	0	1	33
染症	急性灰白髄炎	0	0	0	0	0	0	0	0
扯	ジフテリア	0	0	0	0	0	0	0	0
Ξ	明祭山布州上明井成沙宁	0	0			4		0.4	500
類	腸管出血性大腸菌感染症	0	2	0	0	1	3	81	568
	アメーバ赤痢	0	0	0	0	0	0	8	239
	エキノコックス症	0	0	0	0	0	0	0	14
	黄熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	オウム病	0	0	0	0	0	0	1	24
	回帰熱	0	0	0	0	0	0	0	0
	急性ウイルス性肝炎	0	0	0	0	0	0	3	123
	Q熱	0	0	0	0	0	0	0	2
	狂犬病	0	0	0	0	0	0	0	0
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	0	0	0	5
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	0	0	1	1	67
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	0	0	0	1	32
	後天性免疫不全症候群	0	0	0	0	0	0	9	420
	コクシジオイデス症	0	0	0	0	0	0	0	1
	ジアルジア症	0	0	0	0	0	2	1	30
四	腎症候性出血熱	0	0	0	0	0	0	0	0
類	髄膜炎菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	13
感	先天性風疹症候群	0	0	0	0	0	0	0	3
染	炭疽	0	0	0	0	0	0	0	0
症	ツツガムシ病	0	0	0	0	0	0	7	83
"	デング熱	0	0	0	0	0	0	0	6
	日本紅斑熱	0	0	0	0	0	0	1	7
	日本脳炎	0	0	0	0	0	0	0	1
	乳児ボツリヌス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	0	0	0	0	0	0	13	202
	破傷風	0	1	0	0	0	1	2	30
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	0	0	0	2	23
	ハンタウイルス肺症候群	0	0	0	0	0	0	0	0
	Bウイルス病	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブルセラ症	0	0	0	0	0	0	0	0
	発疹チフス	0	0	0	0	0	0	0	0
	マラリア	0	0	0	0	0	0	1	24
	ライム病	0	0	0	0	0	0	0	2
	レジオネラ症	0	0	0	0	0	0	6	50
	ウエストナイル熱	0	0	0	0	0	0	0	0

昨年11月5日に感染症法が改正されたことに伴い、調査対象疾患が一部改正されましたが、本週報では当面の間、改正前の分類による情報をお届けしております。

できるだけ早い時期に、新しい分類による情報をお届けするよう準備していますので、ご了承ください。

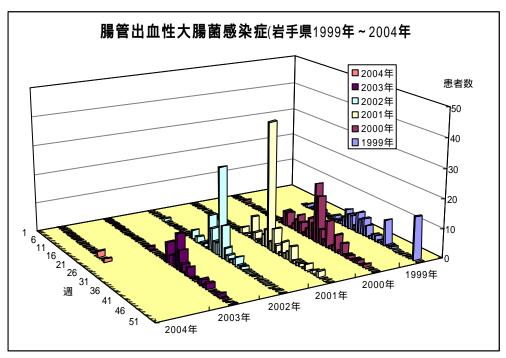
今注目の感染症

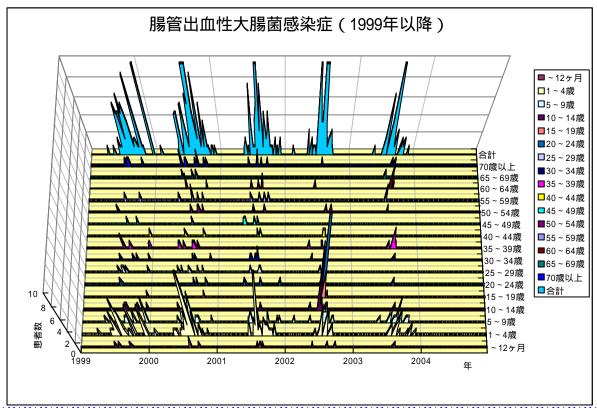
腸管出血性大腸菌感染症

県内では第20週($5/10\sim5/16$)と23週($5/31\sim6/6$)に、腸管出血性大腸菌感染症の患者発生の報告がありました。本県ではこれまで、毎年数十名から百名程度の患者発生の報告があります。患者は幼児の割合が比較的多く、家族内感染や保育所・幼稚園などでの集団感染事例もしばしば報告されています。

食品由来の感染事例も多く、これからの季節、食品は十分に加熱することが大切です。

また、腸管出血性大腸菌は少ない菌量でも感染が成立するため、いったん患者が発生した場合には 徹底した手洗いや消毒など、二次感染防止対策が重要です。





病原体検出情報

・感染性胃腸炎の患者の便からノロウイルス遺伝子型IIを2例検出しました。

集団感染情報

この週には集団感染情報はありません。

医療機関からの情報

この週には医療機関からの情報はありません。

Q & A

読者の皆様からのご質問にはこの欄でお答えします。

医療機関からの情報や読者の皆様からのご質問は下記の宛先までお寄せください。

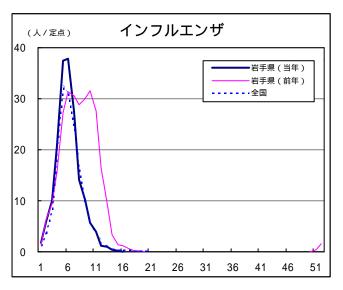
岩手県結核・感染症情報センター(岩手県環境保健研究センター保健科学部内)

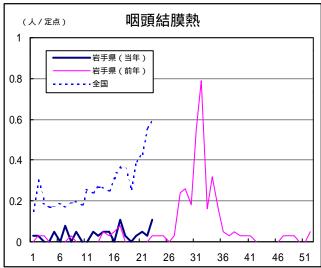
〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

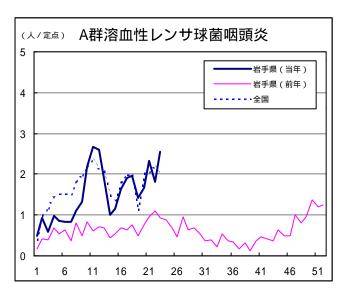
TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667

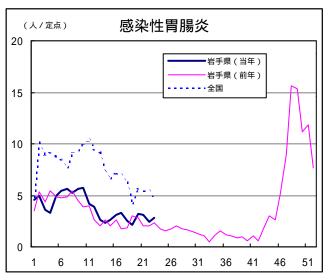
E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

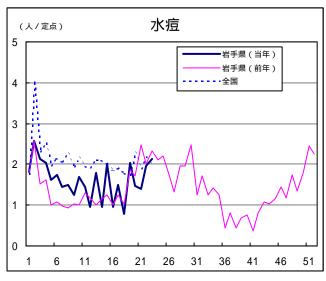
疾病別グラフ (定点あたり患者数の推移)

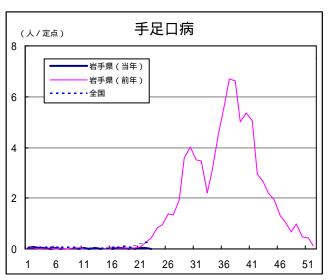


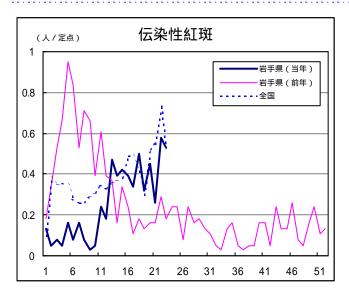


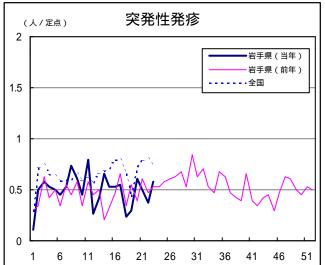


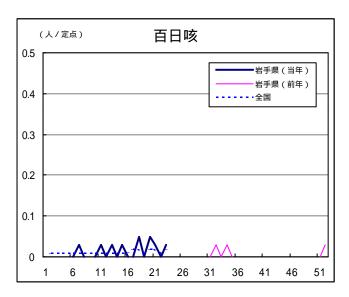


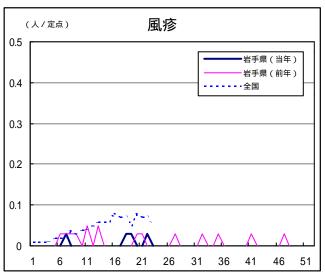


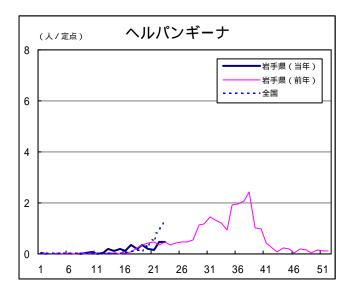


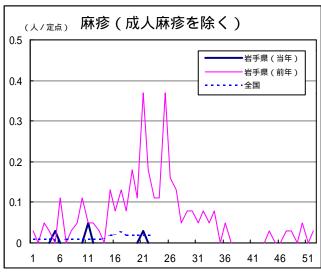


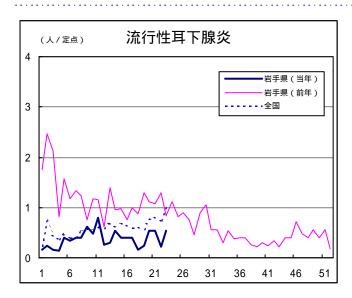


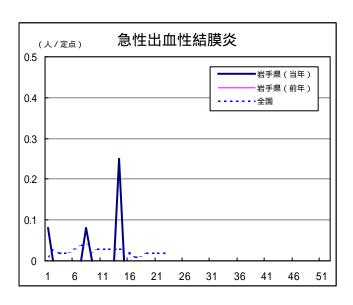


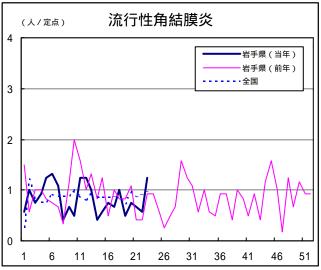


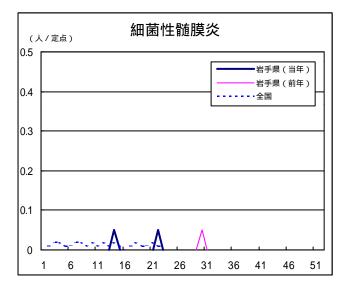


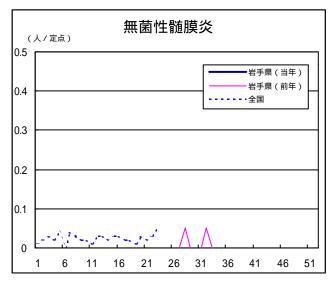


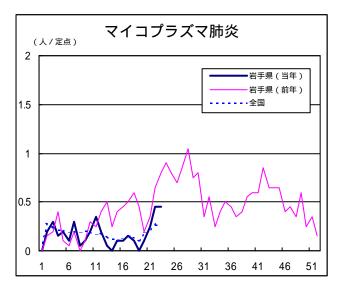


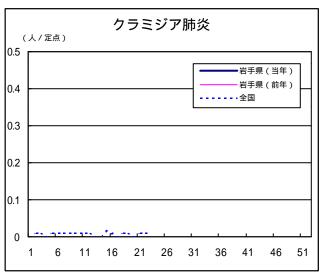


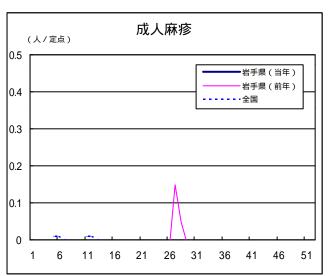












定点医療機関の数 インフル 小児科定 品名

定点種別 地区	インフル エンザ	小児科定 点	眼科定点	基幹定点					
岩手県	62	38	12	20					
盛岡	17	11	3	5					
花巻	5	3	1	2					
北上	5	3	1	2 2 2 2					
水沢	7	4	1	2					
一関	7	4	1	2					
大船渡	5	3	1	1					
釜石	5	3	1	2					
宮古	5	3	1	1					
久慈	3	2	1	1					
二戸	3	2	1	2					
お届けする									

岩手の感染症情報を毎週メールでお届けする

「岩手県感染症情報ウィークリーマガジン」を配信しています。 配信の登録は以下のURLからお願いします。

http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/mailmagazine.html

岩手県感染症週報 平成16年第23週 平成16年6月11日発行

監 修 : 岩手県結核・感染症発生動向調査委員会

発 行:岩手県環境保健研究センター

岩手県保健福祉部保健衛生課

事務局 : 岩手県結核・感染症情報センター

(岩手県環境保健研究センター保健科学部内) 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1

TEL:019-656-5669(直通) FAX:019-656-5667

E-mail: CC0019@pref.iwate.jp

URL : http://www.pref.iwate.jp/~hp1353/kansen/

< 岩手県結核・感染症情報センター> http://www.pref.iwate.jp/~hp0360/ < 岩手県保健福祉部保健衛生課>